

理科における 知識や技能を「活用」する力 を高める指導力向上研修講座

新規講座

こんな先生方へ 全国学調・学診からの授業改善を目指す！

全国学力・学習状況調査の分析結果を意識した授業改善をしたい。
定期テストで知識や技能を「活用」する問題を出したい。

本研修講座では、小・中学校の授業改善に関する講義・実践発表、研究協議・演習を通して未来を拓く児童生徒に求められる「活用」する力について、理解するとともに、指導力の向上を図ります。

●期 日

第1日 2019年8月5日（月）

第2日 2020年1月15日（水）

●場 所

茨城県教育研修センター

●対 象

国公立小・中学校の理科担当教諭
私立小・中学校の理科担当教諭

●内 容

第1日

講義：「全国学力・学習状況調査分析と本県の児童生徒の傾向」

研究協議：「授業分析シートを基にした日々の授業の振り返り」

実践発表：「全国学力・学習状況調査の結果や小中の接続を意識した授業改善」

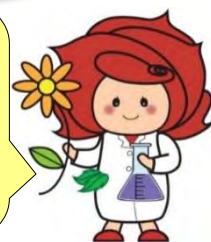
研究協議：「知識や技能を『活用』する力を高める授業の構想」

第2日

演習・研究協議：「活用型問題の作成、発表及び検討」

募集人数
小学校 12人
中学校 20人
合計 32人

授業アイデアを皆
さんで出して活用型授
業をつくりませんか？
定期テストで活用力
を問うような問題を出
題してみませんか？



先生の意識が変われば、授業が変わります。
授業が変われば、子供たちの学力が上がります。

※ 小学校、中学校平成30年度全国学力・学習状況調査解説資料

小学校、中学校学習指導要領解説 理科編（平成29年7月）をご持参ください。

【問い合わせ先】 教科教育課（直通 0296-78-3213）